

イスラエル経済月報（2018年4月）

在イスラエル日本国大使館（担当：経済班 松本理恵）

<目次>

イスラエルの動き（主な報道）	2
主要経済指標.....	5
1. 経済成長率（GDP）	
2. 消費者物価指数（CPI）	
3. 貿易（Export & Import of Goods）	
4. 失業率推移（Unemployment Rate）	
5. 為替推移（Exchange Rate）	
6. 公定歩合（Interest Rate）	
7. 外貨準備高（Foreign Reserve）	
8. 主要株価推移（TA35）	
日本-イスラエル 経済関係.....	9
自動車 日野トラック，イスラエルの消防車として採用される	
自動車 アズジェント，自動車データ分析 Upstream 製品取扱開始	
スポーツ技術 ソフトバンク，スポーツ映像解析 Playsight に投資	
ヘルステック 帝人，イスラエル製睡眠力向上プログラムの提供を開始	
ヘルステック EarlySense，三井物産従業員向け睡眠改善実証実験	
自動車 日産，自動運転にモービルアイらの共同開発する地図を採用	
展示会・国際会議の今後の予定.....	11
新技術 New-Tech（2018年5月29～30日，テルアビブ）	
モバイル Mobile Summit（2018年6月5日，テルアビブ）	
旅行技術 TravelTech Boodcamp（2018年6月10～14日，エイラット）	
水技術 Water Emergency Relief（2018年6月12日～14日，テルアビブ）	
金融技術 Blockchain Conf（2018年6月14日，エルサレム）	
サイバー CyberWeek（2018年6月17～21日，テルアビブ）	
新規金融技術 Fintech Junction（2018年6月24日，テルアビブ）	
ナノテク NANO.IL.2018（2018年10月9～11日，エルサレム）	
キブツ Kibbutz Industries（2018年10月18日，テルアビブ）	
サイバー H L S & サイバー（2018年11月12～15日，テルアビブ）	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 1 日 経産省の発表によれば、2015～2017年にイスラエルの平均給与は3%上昇したにも関わらず、食品価格は5%低下。しかし、依然としてOECD平均より19%高い。
- 1 日 イスラエルのスタートアップは3月に3.3億ドル以上調達した。主な事例はサイバーセキュリティBioCatchやAI医療MedialEarlySign（いずれも3,000万ドル）等。
- 2 日 2012年に計画が承認されたイスラエル鉄道「東部接続線」に、遂に予算措置がなされた。81億NISで北部ハデラと中央部ロッドをつなぐ。全長63キロ。
- 3 日 大手スーパーマーケットチェーンRami Levy社長が、自分の娘を後継者に指名。「娘だからではなく能力で選定した。自分よりもうまく経営してくれるだろう」
- 4 日 通信サービスXfoneが携帯電話ネットワークに進出する。「We4G」名で、月30-40NISプランを提供すると見られる。10日の式典にはカラ通信大臣も参加予定。
- 4 日 ベングリオン空港、性差別に反対する広告の掲載を拒否。「超正統派男性が、隣席の女性に移動を求めることは違法です」とした意見広告の掲載を受け入れなかった。
- 4 日 トルコ航空が、ベングリオン空港で初めて、事前にオンラインチェックインをさせた手荷物のみ乗客に対する優先チェックイン制度を提供する。無料。
- 4 日 独ポルシェがイスラエルのAI自動車技術Anagog社に投資。乗員の状態を把握する技術。金額は非公開。Anagogは2カ月前に独ダイムラーから投資を得たばかり。
- 8 日 軍事大手2社（イスラエル航空工業及びRafael社）が、インドにおける貿易禁止企業リストから外された。2006年の海軍ミサイル調達時に贈賄が疑われていた。
- 8 日 イスラエルの平均月収は3カ月で年率2.4%上がり、10,208NISに。特に給与が高い業界は、銀行や保険など金融系19,527NISと政府系企業17,638NISである。
- 9 日 製薬大手TEVAは、大リストラ計画の一環で南部アシュドット工場を閉鎖し、従業員85人を解雇する。12月以降、他社への売却を試みたが、買い手が付かなかった。
- 9 日 米ソフトウェア企業BMCイスラエル拠点は、ソフトウェアのテスト等を手掛ける北部テルハイ工場、従業員230人のうち20人を解雇する予定。
- 9 日 ドラッグストア大手スーパーファームが、オンライン販売にロボットを導入する。倉庫での商品ピックアップはCommonSense Robotics社の技術が用いられる。
- 10 日 大手スーパーマーケットチェーンVictoryが、ビーガン（純粋菜食主義者）向け販売店を開設する。第1四半期に10店舗で実施した試験的販売の成功を受けたもの。
- 10 日 「中国のシリコンバレー」と呼ばれる北京・中関村の生命科学団地が、テルアビブに連絡事務所を開く。北京とテルアビブは20年にわたり姉妹都市関係にある。
- 10 日 第1四半期の税収は財務省予測を大幅に下回る7億NISに留まった。同期の税収を踏まえて判断する予定の、カハロン財相の減税計画は、実現が難しくなりそうだ。
- 11 日 香料大手フルタロム社は、自社が合併や買収の可能性も含めた戦略的交渉の対象となっていると認めた。同社は過去5年で39社を買収し、時価総額は約60億ドル。
- 11 日 中央銀行フルグ総裁は、構造的赤字の高さや第1四半期の税収の低さなどを理由に、「減税を行うべきではなく、財務省を含め専門家はこれに合意している」と述べた。

- 12日 仏航空会社 ASL, テルアビブ-パリ便を開設。往復 275 ドルの安価で競合に対抗。パリは(経由便の多いイスタンブールを除き)イスラエル人が最も多く訪れる都市。
- 12日 イスラエル, 医療用大麻の輸出合法化へ。反対していたエルダン公安相が遂に合意。保健省と財務省は, 大麻輸出は年 10~40 億の輸出産業になると見込んでいる。
- 13日 コーヘン経産省はヤアコブ国税庁長官に, 米国市場で活動するイスラエル企業に利する税制導入を求めた。トランプ大統領の税制改革に伴う企業流出を懸念したもの。
- 13日 当地大手レウミ銀行は, 競争法の要求に基づいて, スイスのプライベートバンキング部門を, 同国のサラシン銀行に 2,100~2,400 万ドルで売却することを決めた。
- 16日 労働組合ヒスタドルトは, TEVA のアシュドット工場閉鎖に関しストライキ又は法的措置をとる構えを見せる。同工場の労働者 175 人の約半数が解雇される見込み。
- 16日 乳製品大手 Tnuva とそれを追いつける Tara が昨年より繰り上げてきた価格競争が遂に終焉か。Tnuva は特売を減らし, Tara も牛乳や白チーズの安売りを止めた。
- 16日 住宅価格が 5 カ月連続で減少。2 月期の住宅価格は, 前年同期比 12% 低下している。財務省チーフエコノミストは, 同省の低価格住宅供給プログラムの成果と説明する。
- 16日 北部国境沿いの街キリヤットシュモナに, 食料技術(フードテック)拠点を構築する計画が進む。政府が 2,700 万ドルを支出し, 国立研やアクセラレータを整備する。
- 17日 イスラエル郵便が財務省に対し, 辺鄙な地方への配達などのユニバーサルサービスを維持するためには, その費用に当たる年 7,000 万 NIS の補助金が必要と求めた。
- 18日 米インテルのクルザニッチ CEO が, エルサレムで行われた独立 70 周年記念行事に出席。インテルの最新技術を搭載したドローン 400 機の飛行デモを行った。
- 20日 衛星運用 Spacecom 社が, 次期衛星をイスラエル航空工業(IAI)ではなく米国企業から調達することを決めた。イスラエルの通信衛星産業が途絶えるかもしれない。
- 20日 医療用大麻企業 Together 社が, カナダ企業に対し, 大麻オイル 5 トンの供給契約を締結。医療用大麻制度改革により, 既に約 400 の農家が大麻栽培を始めている。
- 22日 イスラエル航空工業 (IAI) が 1 月に立ち上げたイノベーションラボが, スタートアップ 3 社を追加で受け入れる。今回は貨物の監視技術を有する企業を選定する。
- 22日 大手ドラッグストアチェーン・スーパーファームが, 医療用大麻の販売を開始する。まずは 25 店で始めるが, 将来は 50 店で取り扱う。10 グラム 120-140NIS 程度。
- 22日 国内通信大手 Bezeq の親会社であるユーロコム社に, テルアビブ地裁から清算命令。当該命令は 5 月 3 日に発効され, 臨時清算人が 5 月中に初期報告書を提出する。
- 22日 ベングリオン空港国際線ターミナルの空港内喫茶店運営入札に, コーヒーチェーン店 Aroma が選ばれた。5 月 1 日に, 在の Kakao と入れ替わりで営業を始める。
- 23日 国家建設計画委, アヤロン高速道路沿いの鉄道建設を承認。カツツ氏が 9 年も運輸大臣を務める稀な政治的安定性にも関わらず, 公共交通整備は未だ全体計画がない。
- 23日 内閣は, アラブ系ハイテク業界に 2,000 万 NIS の追加予算を配分することを決定。ソフトウェア等の分野での雇用創出のためのビルやアクセス道路建設に用いられる。
- 24日 労働組合ヒスタドルトは, 製薬大手 TEVA のアシュドット工場閉鎖と労働者数十人の解雇を止めるよう, 南部ベエルシェバの労働裁判所に請願書を提出した。
- 25日 テルアビブ市長が, 政府はテルアビブ市を富裕層向けの街にしていると批判。1978 年には全体の 40% を占めた公営住宅は今や無く, 代替政策は不十分である。

- 26日 エルサレム市長が「中央政府と地方自治体の関係は古めかしい」と発言。257の自治体を統合して7都市圏を構成、政策評価制度の導入など、改革が必要だとした。
- 26日 イスラエル税当局はeBay社に対し、2010～2015年分として1.56億NISの追徴課税を要求。eBay社は、少なくとも2010年分については査定を請求する予定。
- 26日 海南航空がテルアビブ-広州便を新設。8月から週3便で運行する。エコノミー往復622ドルとなる予定。同社は新路線開設にあたり75万ユーロの補助金を受ける。
- 26日 大手スーパーマーケットチェーンRami Levyが、格安ドラッグストアGood Pharmの買収を完了。競合スーパーShufersal社によるNew Pharm買収に対抗する。
- 26日 BMWが、2021年リリース予定のレベル3(限定路線で手放し運転)～5(完全)自動運転車に、イスラエルInnoviz社の自動運転車用センサ(LiDAR)の採用を決めた。
- 29日 ベエルシェバ地裁は、労働組合ヒスタドルートの求めを受け、TEVA社に対し、2019年に予定しているアシュドッド工場閉鎖に伴うレイオフを延期するよう命令した。
- 29日 財務省によれば、食品小売業界の競争のおかげで、国内の食品価格は2015年以降5.5%下がった。同時期の平均給与は上がっており、購買力は急激に増加している。
- 29日 イスラエルを訪問した米大手スーパーマーケットWalmart経営陣6名は、サイバー、デジタルメディア、物流等の分野のスタートアップ約20社と面談した。
- 29日 軍事大手イスラエル航空工業(IAI)社は、同社のロボット工場が自動運転技術を開発していると明らかにした。炭鉱用200-400トントラックの運転自動化を目指す。
- 29日 アリババ創業者のジャック・マー氏がイスラエルを訪問する。ネタニヤフ首相やコーヘン経産大臣との面談に加え、テルアビブ大学で名誉博士号を受賞する予定だ。
- 30日 イスラエル政府は新たな通信衛星をIAIから購入すると決めた。海外企業からの購入も噂されていたが、数千億ドル規模の衛星がIAIから購入されることとなった。
- 30日 エルアル航空が低価格サービスを開始。同社系の格安航空であったUPブランドを廃止したことに伴い、エルアル自らがヨーロッパ向け低価格便の提供を始めた。
- 30日 通信大手Bezeq社の会長に、2011年まで同職にあったシュロモ・ロダブ氏が再任。エロビッチ元会長が首相関連スキャンダルで辞任して以降、初の正式な会長となる。
- 30日 アシュドッド港労働者が、港の改革に抵抗して「イタリア式ストライキ」を始めた。一時停止標識できっちり止まるなど、全体の動きを遅くし生産性を下げるものだ。

主要経済指標

1. 経済成長率（GDP）

- 2017年第4四半期のGDP成長率は4.1%、予測より力強い成長であった。

中央統計局は、2017年第4四半期の経済成長率（第三次推計）を発表し、前回推定値の3.6%から4.1%に上方修正した。同時に、第3四半期の推定値も年率4.0%から4.3%に上方修正。これらの改訂の主な理由は、個人消費が想定より高かったことに由来するものだ。

イスラエル経済は、2017年下半期に、事前予想よりも力強く成長したといえ、2018年の残り期間も、安定した成長が続くと見込まれている。中央銀行は2018年の成長率を3.4%、2019年の成長率を3.5%と予測している。

出典：報道・ロイター (<https://www.reuters.com/article/israel-economy-gdp/update-1-israel-economy-grows-faster-than-thought-in-second-half-of-2017-idUSL8N1RT2HY>)

- IMFはイスラエルの2018年成長率を3.3%と予測

国際通貨基金（IMF）が発表した世界経済予測において、イスラエルの経済成長率は2018年に3.3%、2019年には3.5%と予測されている。イスラエル経済に関するIMFの楽観的な見通しは、世界経済が今年及び来年に急速に成長し3.9%の伸び率を示すだろうという予測を踏まえたものだ。

出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-imf-sees-33-israel-growth-in-2018-1001232314>)

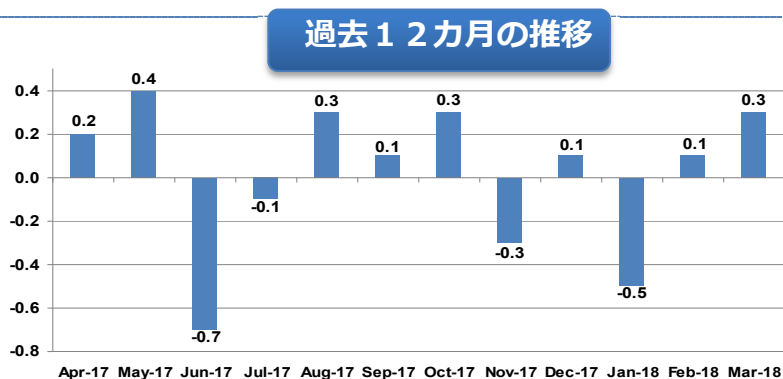
2. 消費者物価指数（CPI）

- 3月期のCPIは0.1%上昇。

中央統計局の発表によれば、2018年3月期の消費者物価指数は0.3%上昇した。

3月期に価格上昇が著しかった製品は、衣料・靴(4.9%高)や文化・娯楽(1.9%高)、住宅(0.9%)で、逆に低下が著しかった製品は生野菜・果物(3.2%安)などである。

グラフ出典：イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/nehodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201810103)



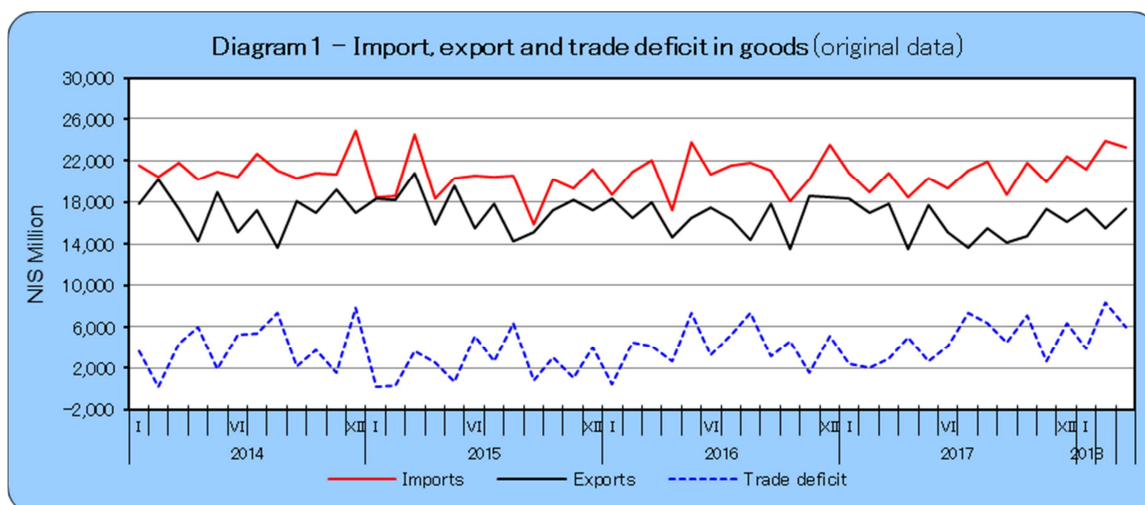
3. 貿易 (EXPORT & IMPORT OF GOODS)

- 2018年3月期は機械装置類輸入が49.4%増、ハイテク輸出が6.9%増

中央統計局の発表によれば、2018年3月期の物品輸入は233億NIS、物品輸出は173億NISであり、貿易赤字は60億NISとなった。

物品輸入は直前3カ月間で年率19.8%増加した。輸入の39%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、21%が消費者製品、19%が機械、装置、産業機械であった。残り21%はダイヤ、燃料、船舶、航空機である。

物品輸出は直前3カ月間で年率3.8%増加した。鉱工業製品の輸出が全体の88%を占め、9%がダイヤモンド、3%が農林水産品であった。工業製品輸出のうち46%を占めるハイテク製品輸出は、直近3カ月で年率3.5%減少した。



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

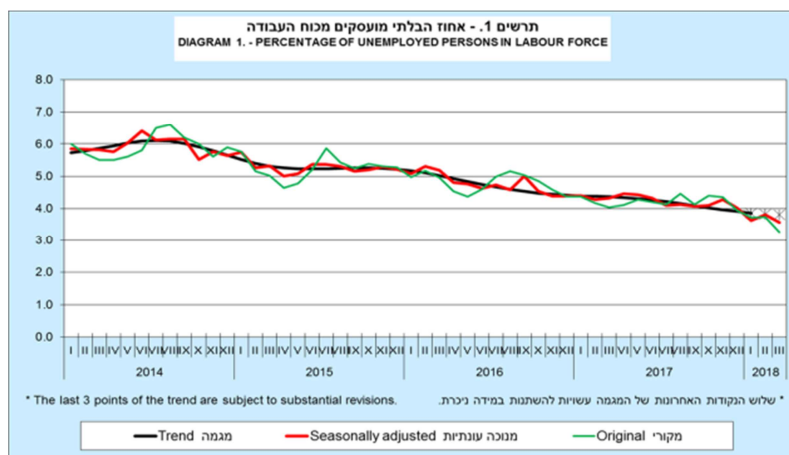
出典：イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201816114)

4. 失業率推移 (UNEMPLOYMENT RATE)

- 2018年3月期の失業率は3.6%

中央統計局は、2018年3月期の失業率は3.6%であり、2018年2月期と比べて0.2%減少したと発表した。性別で見ると男性は3.9%（前月比0.1%減）、女性は3.3%（前月比0.3%減）となった。

15才以上人口における労働人口は401.9万人、うち被雇用者数は387.5万人（男性203.0万人、女性184.5万人）となった。労働参加率は63.5%で、前月から0.7%減。



出典：イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201820122)

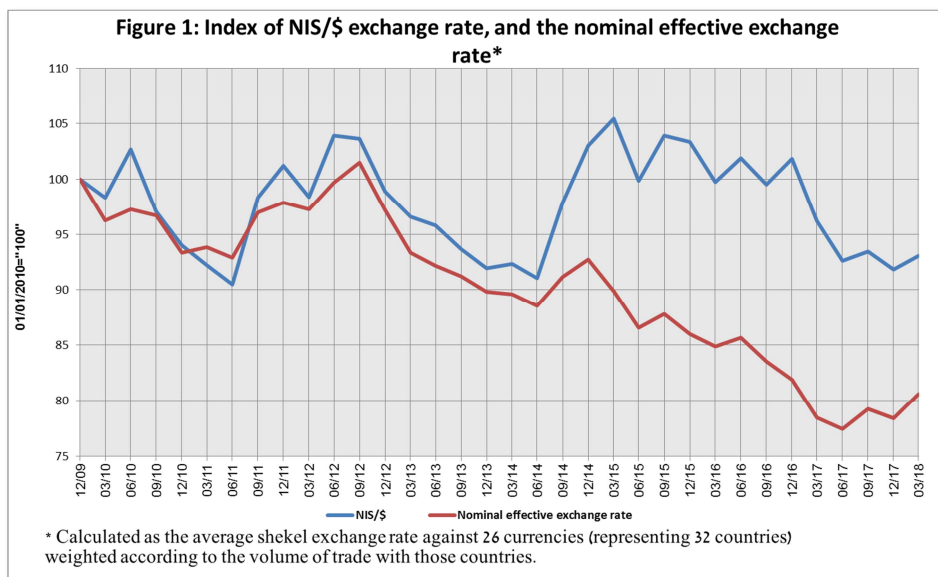
5. 為替推移 (EXCHANGE RATE)

● 2018年第1四半期, 対ドルでシケル安進む

2018年第1四半期, 世界的に米ドルが大部分の主要通貨に対して弱くなる中で, シケルは対ドル1.4%安, 対ユーロ4.2%安となった。主要貿易相手国の通貨に対するシケルの名目実効為替レートは, 第1四半期で約2.8%安となった。

為替市場の総取引量は増加した。特に非イスラエル居住者による取引が増加している。第1四半期の外貨建て取引総額は約5,170億ドルだった(昨年第4四半期は約4,170億ドル)。一日あたりの平均取引量は, 約26%増加した約85億ドルであった。

出典: イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/26-4-2018.aspx>)



6. 公定歩合 (INTEREST RATE)

イスラエル中央銀行は, 公定歩合を変更せず, 0.1%に据え置くことを決めた。いくつかの指標は上昇したものの, 依然としてインフレ環境は目標を下回っていること, CPIが1年間のほとんどを通じて目標を下回っていたことなどが理由である。

公定歩合の見直しは年10回で, 次回公表日は5月28日。

出典: イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/16-4-18.aspx>)

7. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

● イスラエルの外貨準備高, 引き続き減少。

中央銀行による9日の発表によれば, 2018年3月末時点の外貨準備高は, 前月比3.13億ドル減少となる1,160億ドルであった。現在, 外貨準備高はGDPの33%を占める。

減少の要因は, 海外への政府移転(5.87億ドル), 民間移転(600万ドル)である。一方, 天然ガス生産に伴う為替への影響を相殺するための政府プログラムによる政府の外貨購入1.43億ドルや, 再評価による準備高変更(1.37億ドル)により, 減少は緩和された。

出典: イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/9-4-18-Foreign.aspx>)

8. 主要株価推移 (TA35)

● 5月のテルアビブ証券取引所 (TASE) 関連ニュース

6日, Forbes イスラエルは, 社会を変える 30 才未満の若者 30 人を選出する「30-Under-30」プロジェクトを含む国際会議を TASE で開催。今年で 3 回目となる。

14日, TASE は, テクノロジー企業のための機会創出を目的として, シンガポール証券取引所 (SGX) と, 国境を越えた資本増強のためのパートナーシップを確立した。

16日, TASE, アクセンチュア, フィンテックインキュベーターTheFloor は, 新たなブロックチェーン証券貸付プラットフォームの立ち上げを発表。インテルが開発する。

22日, イスラエル・カッツ運輸大臣とイスラエル港湾開発公社は, 同社の社債の取引を開始。同社は 2018 年に社債を発行した 2 番目の政府企業で, 25 億 NIS を調達した。

● 月間推移



● 年間推移



出典：テルアビブ証券取引所 (<http://www.tase.co.il/eng/pages/homepage.aspx>)

日本-イスラエル 経済関係

(出典：各社等発表，報道)

自動車 日野トラック，イスラエルの消防車として採用される

イスラエル最大の消防車メーカーであるカルマー（Karmor）とトヨタ自動車の日野トラックは、イスラエル当局の消防救助車入札に勝利し、消防車数十台を納品する。同社の都市向け消防車は現在欧州で標準的に採用されており、今般イスラエルでも採用された。

同トラックは、一般的な大型消防車が入り込むのが難しい混雑した都市や道路でも活動できる。日野はトヨタのトラック・バス部門であり、40年以上の歴史を有し、耐久性と信頼性で知られている。

出典：報道・Port2Port (<https://www.port2port.co.il/article/לוגיטיקה-ושילוח-בינלאומי-רכש-כבאיות-מבית-טויוטה>
[/שמשו-את-מערך-הכבאות-הארצי](#))

自動車 アズジェント，自動車データ分析 UPSTREAM 製品取扱開始

ネットワークセキュリティソリューションの提供を主業務とする株式会社アズジェント（所在地：東京都中央区，代表取締役社長：杉本隆洋）は、Upstream Security Ltd.（アップストリーム・セキュリティ，所在地：イスラエル，CEO&Co-Founder: Yoav Levy）とディストリビュータ契約を締結した。

Upstream 社は、コネクテッドカーの様々なデータを分析、異常発生時には通知を行う SOC（Security Operation Center）ソリューション「Upstream」を提供しており、今後アズジェントが日本市場において販売を行っていく。

出典：アズジェント社プレスリリース (<https://www.asgent.co.jp/press/releases/2018/20180412-01249.html>)

スポーツ技術 ソフトバンク，スポーツ映像解析 PLAYSIGHT に投資

イスラエルのスポーツ技術スタートアップ PlaySight は、ソフトバンクグループのアーリーステージ向けベンチャーキャピタルである Softbank Ventures Korea と、香港の CE Ventures の 2 社から、合計 1,000 万ドルを追加調達した。

PlaySight は、2011 年にイスラエル空軍出身者 3 人が共同で設立したスタートアップ。空軍で戦闘機の操縦訓練に用いられる 3D 可視化技術を応用し、競技場に取り付けたビデオカメラで選手の動きを記録して解析するシステム「SmartCourt」を開発する。同システムを用いると、選手の動きが自動で記録され、3D 動画として再生できるようになる。テニス、バスケットボール、サッカーなど 20 カ国以上、25 以上のスポーツで導入されている。

出典：Playsight 社発表 (<http://blog.playsight.com/2018/04/25/softbank-ventures-and-ce-venture-s-invest-in-playsight/>)，報道：グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-sports-tech-co-playsight-raises-10m-from-softbank-ce-1001232950>)

ヘルスケア 帝人, イスラエル製睡眠力向上プログラムの提供を開始

帝人株式会社（本社：大阪市北区、社長：鈴木純）は、企業の「健康経営」支援を目的として、ウェアラブルデバイスや睡眠関連のウェブアプリなど、様々なツールを活用することで睡眠力の向上を図る「Sleep Styles 睡眠力向上プログラム」の提供を開始する。

同プログラムは、事前のアンケートや測定結果から参加者の睡眠傾向を「緊張型」「リズム不調型」などに分類し、寝つきをサポートするウェアラブルセンサー&アプリ「ツブリーズ」などを活用して、それぞれに適したオーダーメイドのメソッドにより睡眠力の向上を図る。「ツブリーズ」は、イスラエルのベンチャー企業である 2breathe Technologies Ltd.（本社：テルアビブ、社長：エレズ・ガーヴィッシュ）が開発した、ウェアラブルセンサーとスマートフォン用アプリをセットにした新しい休息ソリューション。

出典：帝人株式会社プレスリリース (https://www.teijin.co.jp/news/2018/jbd180417_01.html, https://www.teijin.co.jp/news/2016/jbd161201_00.html)

ヘルスケア EARLYSENSE, 三井物産従業員向け睡眠改善実証実験

テクノロジーで人々の睡眠課題を解決する SleepTech（スリープテック）事業を展開する株式会社ニューロスペース（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：小林孝徳）は、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：安永竜夫）の従業員を対象に、三井物産出資先のイスラエル発最先端睡眠計測デバイスを利活用した SleepTech の実証実験を開始する。

今回の実証実験では、三井物産が出資するイスラエルの医療機器ベンチャー（EarlySense）の最先端睡眠計測デバイスを活用し、日本市場での展開を視野に入れニューロスペースの睡眠解析プラットフォームへのマルチデバイス対応検討を進める。

出典：ニューロスペース社発表 (<https://neurospace.jp/news/20180319-1/>)

自動車 日産, 自動運転にモービルアイらの共同開発する地図を採用

日産自動車は、2018年度内に実用化する高速道路の複数車線の自動運転技術にイスラエルのモービルアイとゼンリンと共同開発する専用地図を採用する。

車線の幅などの情報を含んだ高精度な地図データで、国内の高速道路を全てカバーする。自動運転に不可欠な高精度地図は、国を挙げた開発が加速している。他社に先駆けて複数車線の自動運転技術の導入を目指す日産では、独自開発により情報を最適化することで早期の実用化につなげていく。

日産は、モービルアイのリアルタイム地図生成システム「ロードエクスペリエンスマネジメント」で協業するなど、地図データ作成で協力関係を構築している。加えて自動運転技術「プロパイロット」でモービルアイの画像処理技術を活用している。

出典：日本自動車会議所ウェブサイト (<https://www.aba-j.or.jp/info/industry/3065/>)

展示会・国際会議の今後の予定

- ※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。
- ※日本からお越しになる方には、現地企業との個別アポイント等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

新技術 NEW-TECH (2018年5月29～30日, テルアビブ)

ハイテク・電子機器分野の展示会。150社以上が出展し、電子部品、生産プロセス、設計、エンジニアリング、調達、生産・試験サービス等の多様な分野の技術が提供される。期間中、「OPT-TECH 2018」「ROBOTICS 2018」, 「The Israeli Start Up Conference」, 「IoT 2018」などのサイドイベントも多数開催。

<http://www.new-techevents.com/robotics/>

モバイル MOBILE SUMMIT (2018年6月5日, テルアビブ)

モバイルアプリやゲーム等の技術展示会。20カ国以上から2,000人以上が参加し、4日に交流イベント、5日に懇親会が開催される。スタートアップコンテストも併催。

<http://www.israelmobilesummit.com>

旅行技術 TRAVELTECH BOODCAMP (2018年6月10～14日, エイラット)

エイラット市等が設立したビジネス支援組織「エイラットハブ」が主催する、旅行技術に関するスタートアップ向けイベント。5日間のブートキャンプ形式で、メンターからの指導を受けてビジネスや法制度、グローバル旅行産業の投資態度等について学び、ピッチを行う。

<https://www.eilathub.co.il/eilat-hub-innovel-travel-tech-bootcamp-2018/>

水技術 WATER EMERGENCY RELIEF (2018年6月12日～14日, テルアビブ)

イスラエル輸出機構らが主催する海外向けイベント。イスラエル水道公社と、イスラエルの水技術関係企業が提供する最先端技術・ソリューションを紹介する。

http://israel-keizai.org/events/event/the_water_emergency_relief_event_jun12_2018/

金融技術 BROCKCHAIN CONF (2018年6月14日, エルサレム)

ブロックチェーン技術に関するカンファレンス。業界のリーダーや実務家、専門家を集めて、アジャイル管理、ソフトウェアテスト領域、技術、開発、ベストプラクティス等を議論。

<https://www.agileglobalevent.com/conference/technology/blockchain-jerusalem>

セキュリティ CYBERWEEK (2018年6月17~21日, テルアビブ)

テルアビブ大学が主催するサイバーセキュリティに関する学術会議。一週間にわたり、メイン会場での学術会議に加え、ラウンドテーブルやパネルディスカッションなど多様なサイドイベントが開催される。

<https://cyberweek.tau.ac.il/>

新規金融技術 FINTECH JUNCTION (2018年6月24日, テルアビブ)

イスラエル最大のフィンテック会議。暗号化通信/ICO, オープンバンキング, モバイルバンキング, 規制, サイバーセキュリティ, AI, P2Pプラットフォームなど, 金融サービスの未来を形作る最新かつホットなトレンドをカバーする。

<https://www.fintechjunction.com>

ナノテク NANO.IL.2018 (2018年10月9~11日, エルサレム)

イスラエルの国家ナノテクイニシアチブ (INNI) と, イスラエル各大学のナノテクセンターが共同で開催する, ナノテクノロジー分野の国際会議・展示会。経済産業省と外務省が後援する。

<http://nanoilconf.com/>

キブツ KIBBUTZ INDUSTRIES (2018年10月18日, テルアビブ)

イスラエルの経済共同体「キブツ」発祥企業のCEOやCFOが集まり, キブツ産業について議論するカンファレンス。昨年は300社以上が参加した。

<http://www.dc-finance.com/the-annual-economic-conference-for-kibbutz-industry-about>

セキュリティ H L S & サイバー (2018年11月12~15日, テルアビブ)

イスラエル輸出国際機構が主催する, 物理セキュリティ (H L S) 及びサイバーセキュリティに関する国際展示会。隔年開催で, 前回は160社が出展し, 80カ国以上から計5,000人の来場があった。

<http://israelhls cyber.com>